

平成30年8月5日執行

# 多賀城市長候補者選挙公報

多賀城市選挙管理委員会

## 刷新します 実行ある、決断の市政へ

### 3つの重点プロジェクト

切実な声に  
応えます

- ◎災害公営住宅の家賃減免を延長
- ◎市内バス料金の軽減措置(まず西部線料金は100円に)
- ◎こども医療費助成の所得制限の緩和

★産業エリアの新たな再生など、復興後の健全なまちづくりを支える強固な財政を確立します。

★若い世代の職住近接のまちづくりをめざして、東西の拠点づくりのため東は下馬駅、西は山王駅周辺の整備を行い人口の定着を図ります。

### (3) 財政基盤がしっかりとしたまち

★介護・福祉従事者の処遇改善と人材の確保。女性と高齢者の社会参加をすすめる施策を整備します。

### (2) 命を守る幸せなまち

★人々の命を最優先にする災害対策を的確な情報の収集に基づき実施します。

★小中学校の連携強化による不登校の解消と安心して学べるいじめのない学校をつくります。

★待機児童ゼロなど子育て環境の整備を進めます。

★障害者(児)が、住み慣れたまちでの生活を地域全体で支える環境をつくります。

### (1) 新しい歴史をつくる活力のまち

★国・県との密接な連携により、政庁跡とその周辺の総合整備と南門を復元します。

★東北学院大工学部跡地の総合的活用をはかります。

★道の駅構想を実現し、七ヶ浜の海の魅力と密接に連携した観光、まちおこしに力をそそぎます。

★交通基盤を活用した交流人口拡大、付加価値の高い農業、商工業の活性化で地域経済を発展させます。

いま、多賀城市政に必要なのは決断と実行です。国政と地方で三十四年間、安全なまちづくりや地域おこしに取り組んでまいりました。その経験をいかして、故郷・多賀城の新しい前進を皆様とともに創ってまいります。



いしづか  
**石塚まさし**  
六十四歳

略歴 昭和29年生まれ ▼多賀城小・同中、仙台1高、東北大工学部卒、同大学院土木工学部専攻終了 ▼昭和55年4月建設省入省。東北地方建設局湯沢工事事務所長、岡山市都市整備局長、国交省都市・地域整備局特定都市

交通施設整備室長、国交省近畿地方整備局建設部長など歴任 ▼平成24年復興庁宮城復興局復興推進官、同26年国交省退職 ▼平成26年4月名取市副市長、同30年3月退任 ▼妻・子供2人

## 新時代の多賀城へ

私はお約束します

1. 震災復興の完遂に向け、温かな支援を継続します。
2. 女性と高齢者の力を活かした魅力のある街づくりを実現します。
3. 多賀城南門の復元、多賀城創建1300年の完成に向かい、観光、文化を推進します。
4. 多賀城IC周辺に、道の駅等集客施設を作り、多種多様な雇用を生み出し、市の財政を再生します。
5. 若者が集まる魅力的な街づくり、地場産業を育成し、企業誘致を積極的に行い10万都市を目指します。

■経歴 多賀城市消防団前分団長

宮城県建築士会会員  
(耐震診断士)

全日本不動産協会会員

東日本鉄道OB会会員

■略歴

昭和21年 多賀城村に生まれる

昭和39年 宮城県塩釜高等学校卒業

昭和39年 日本国有鉄道に入社

昭和50年 伊沢建設開業 代表者

昭和61年 南丸輝不動産建設 代表取締役

平成18年 多賀城市議会議員

平成20年 (株)ハッピー不動産建設 代表取締役

平成25年 宮城県政功労者

平成25年 消防庁官(永年勤続功労賞)授与



いさわさだお

平成30年8月5日執行

# 多賀城市長候補者選挙公報

多賀城市選挙管理委員会



史都・元気・多賀城

菊地健次郎 きくち けんじろう

震災復興計画は今年の四月から最後の発展期へと移り、この期間は三年です。これは私が描いた計画ですので、完遂するようお願い申し上げます。これまで十二年間で得た経験を生かし、多賀城発展のため、一身をなげうって頑張ります。

## ■少子化社会への対応を

- 子育て世代包括支援センター機能の充実
- 児童発達支援センターを拠点とした障害児支援の充実
- 不妊治療への支援を行います
- 小中学校校舎の改修（エアコン設備と洋式トイレ化）
- 小学校英語の指導助手と学習指導支援員の増員

## ■誰もが安心な長寿社会の実現へ

- 介護予防や日常生活支援総合事業を推進
- 人生百年時代、多世代同居への支援
- 後期高齢者の市内循環バス（東部・西部）運賃の半額化

## ■多賀城創建一三〇〇年に向け「歴史都市多賀城」の創造

- 「歴史文化観光戦略」の推進
- 多賀城南門の実現及びガイダンス施設の設置
- 持続性のある強靱な社会の実現
- 将来世代への負担をけない行財政改革の断行
- 市庁舎の建て替えとシルバーヘルスプラザの改修
- さんみらい多賀城復興団地の「産業観光」の創出
- 地産地消の促進による地域産業活性化と「道の駅」の実現

## ■持続的に発展する市民文化創造都市の形成

- 「東北随一の文化交流拠点」の機能強化・魅力度アップ
- 市立図書館・市民会館・東北歴史博物館・特別史跡多賀城跡をネットワーク化した文化芸術活動の促進

## ■安全な市民生活の実現

- 空家等対策の推進
- 市内の防犯街路灯のLED電灯化促進
- 東日本大震災からの復興の仕上げ
- 建物耐震化の推進と浸水対策及び津波対策の推進

# 8月5日(日)は

## 多賀城市長 多賀城市議会議員補欠

(補欠定数は1名)

選挙の投票日です。

# 投票時間は午前 7 時から午後 8 時まで